

## こどもNPOが子どもの社会参画を推進する 3つの理由

### 1 参加する権利を保障する

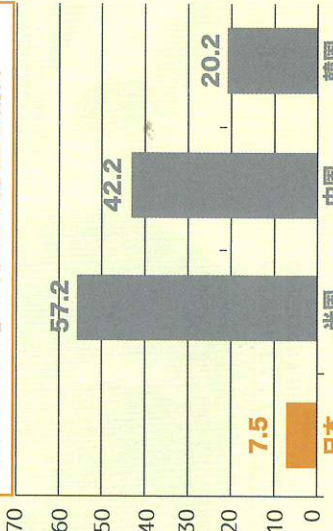
子どもが自分の考えを表現したり、社会に関わる活動を行うことは、当たり前前に保障されなくてはならない権利です。【参加する権利】は日本も批准している国連「子どもの権利条約」にも記載されています。

第12条 意見表明権  
第13条 表現の自由  
第14条 思想・良心・宗教の自由  
第15条 結社・平和的な集会の自由  
参考：国連「子どもの権利条約」

### 2 自己尊重感を高める

日本の子どもたちは概して自己尊重感が低い傾向にあります。社会参画活動を通して達成感を味わったり、自らが暮らす社会の中で役に立っているという感覚を経験することは、自分に自信を持つきっかけとなります。未来を担う子どもたちが自己尊重感を高めることは、より良い社会の構築につながります。

「私は価値のある人間だと思おう」に「全くそうだ」と答えた高校生の割合



一般財団法人日本児童教育振興財団「国内青少年研究所「高校生のはと体の健康に関する調査」2011年

### 3 持続可能な社会をつくる

現在の私たちの社会の仕組みは、おとなによってつくられたものです。子どもも同じ社会の構成員ですが、これまで子どもの意見はあまり尊重されておらず、おとなの視点で社会がつくられてきました。しかし、私たちの社会が様々な問題に直面し、持続可能性が失われようとしている今、未来を担う子どもたちが自身が未来のことを考え、行動していく必要があるのです。

子ども、おとなも、未来を一緒につくる。そんな関係を築きたい。

## こどもNPOを応援する

子どもには未来をつくる力があります。おとなにも未来をつくる力があります。子どもとおとなのパートナーシップによって、持続可能な社会をつくるアクションが起せるようになるのです。未来は私たち一人ひとりの行動にゆだねられています。一緒に私たちのチャレンジに参加しませんか。

### 参加のカタチ

#### 資料請求をする

こどもNPOが取り組んでいることを、まずは、知ること・楽しむことから始めませんか。

#### ボランティアをする

こどもNPOの活動は様々な人に変えられています。「活動拠点や講座、イベントのスタッフとして活動する」「生活困難世帯の子どもたちの学習支援をする」「活動写真をとる」「豊かな庭と畑の手入れ」「季刊誌の編集や印刷・発送をする」など興味・関心事、得意な事、ご都合に合わせて、あなたのやりたいことをご協力ください。

#### 寄付をする

思い立ったときに、任意の金額を寄付していただけます。子どもの参画活動や運営に、効果的に活用させていただきます。事業指定など寄付の使用用途を特定することもできます。

【振込先】郵便振替口座 00860-2-188302 特定非営利活動法人こどもNPO

#### 会員になる

こどもNPOの会員として入会された方は、総会の構成員となり、総会の議決権を持ち、定款で決められた重要な事項の決定に関与することができます。

年4回の会報をお届けし、会員間の情報交流メーリングへ登録できます。

会費 5,000円/年

#### 賛助会員になる

こどもNPOの趣旨や事業に賛同いただいた場合、運営や活動には直接かわらなくても、賛助会員として応援いただけます。年4回の会報をお届けします。

賛助会費 個人1口3,000円/年 団体1口5,000円/年

### 特定非営利活動法人 こどもNPO

TEL/FAX 052-848-7390

WEB <http://www.kodomo-npo.or.jp> E-MAIL [office@kodomo-npo.or.jp](mailto:office@kodomo-npo.or.jp)

〒458-0004 緑区栗藪二丁目1717



特定非営利活動法人

こどもNPO

<http://www.kodomo-npo.or.jp>

# こども × おとな = 未来

こどもNPOは、子どもの生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利を基盤とし、子どもが社会参画する場や機会をつくり、子どもとおとなが共に持続可能な社会を表現することを目的としています。

0～18歳までの子どもたちが、自ら「やってみよう！」と思う活動に参画し社会の中で力を発揮しています。子ども主体の活動を通して、子どもたちは地域や地球の様々な課題が自分の暮らしにつながっていることに気づき、自分のこととして考え、行動することができるのです。

## 学習サポート事業



困難な環境にいる子どもたちが自らの手で未来を切り開けるよう学習支援を行います。学習サポートも募集しています。

## Teens' Cafe (中高生の社会参画活動)



中高生が中心になって、イベントの開催や外部のフォーラムへの参加など、子どもの権利に関する活動に取り組んでいます。

## 子どもの 地域拠点づくり



大高南学区にて、ブレーパーク・子ども食堂・学習支援・居場所づくりなど様々な活動を行い、子どもを真ん中に置いた地域の実現を目指します。

## 冒険遊び場 ブレーパーク



子どもが自ら考え挑戦できる地域の遊び場です。「やりたいことをやりきる」プロセスの中で、子どもたちが持っている「自ら育つ力」が発揮されます。

## オルタナティブ・スクール あいち惟の森 小学部・中学部

\*2019年4月開校  
(NPO法人あいち惟の森)



優れた学習動機となる「やってみよう」「知りたい」「学びたい」といった意欲と主体的な学びを大胆にしたオルタナティブ・スクールです。

## 子どもの権利条約 学習会/ESD講座



子どもの権利条約やESD(持続可能な開発のための教育)について学ぶ機会を提供しています。

## こどものまち



ひとりの市民としての意識を持って、子どもたち自身でまちをつくります。

## 子育て・子育て支援



子どもの権利を広め、地域で子どもの豊かな育ちを支えます。安心して子育てできる地域づくりを目指しています。

## 【講師・ファシリテーター派遣します。】

子どもの参画、子どもの権利、ブレーパーク、子どもの貧困、ESD、子育て支援等、子ども関連のテーマで講師・ファシリテーターを派遣しています。

## 国連子どもの権利条約

育つ権利

参加する権利

守られる権利

生きる権利

## 【公共施設の運営をしています。】

- 名古屋市緑児童館 (指定管理)
- 名古屋市中川児童館 (指定管理)
- 名古屋市 子ども・子育て支援センター (業務委託)